

講義シラバス

科目名	就職講座	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	白山 かがり	講師 プロフィール	エステディンとして経験を積み、営業統括として従事。細やかな顧客フォローで売上販売実績全国1位の実績を持つ。その後、美容専門学校にて専任講師として教育に携わり、現在は併校で職員として勤務。教育、就職、広報活動にかかわる。日本エステティック業協会認定講師、日本エステティック協会認定講師、日本アロマ環境協会アロマセラピーインストラクター、インナービューティーダイエットアドバイザー他						
【授業を通じての到達目標】									
美容の仕事に就くために必要な就職活動を実践する。 内定を勝ち取るために必要な準備をする。 就職したい業界、企業を見つける。									
【学習内容】									
目指す職業につくために何が必要か考え、実践する。 様々な企業を知り、就職活動に備え準備をする。 あらゆる採用面接に対応できるよう準備をする。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/24)	【到達目標】 自分にとって働くことは何かを考え、卒業後の自分をイメージできるようになる。 内定を勝ち取るために必要なことを考え、実践できるようになる。 ・就職活動のフロー ・就職活動の学内ルール				⑨ (11/26)	【到達目標】 目指す職種の企業検索をして、現在の採用状況を把握し今後の就職活動計画を立てる。 ・企業検索			
② (10/1)	【到達目標】 求人票の見方を学び、将来自分が生活に必要な金銭感覚をイメージできるようになる。 ・求人票の見方 ・総支給額と手取り金額の違い				⑩ (12/10)	【到達目標】 履歴書の書き方を学び、エントリーの準備が出来るようになる。 ・履歴書の作成 ・カバーレターの作成 ・エントリーシート対策 ・企業研究			
③ (10/8)	【到達目標】 業界の採用スケジュールを理解し、自分の就職活動計画を立てる。 内定を勝ち取るために必要なことを実践できるようになる。 ・就職活動計画表の作成 ・企業研究				⑪ (12/17)	【到達目標】 履歴書の作成、エントリー準備を通して就職活動に入る準備を整える。 ・エントリーシート対策 ・履歴書の作成(志望動機、自己PR)			
④ (10/15)	【到達目標】 就職活動における正しい諸対応について学び、実践できるようになる。 ・企業研究 ・プレゼンテーションの実践(自己PR)				⑫ (1/21)	【到達目標】 面接対策を通して相手に伝わるプレゼンテーションが出来るようになる。 ・プレゼンテーション ・対面における面接練習 ・オンラインにおける面接練習			
⑤ (10/22)	【到達目標】 面接で聞かれる質問を理解し、質問に対して自分の考えをまとめることができるようになる。 ・面接で聞かれる質問 ・企業を知りたいこと ・プレゼンテーションの実践(この職業を目指したきっかけ)				⑬ (1/28) オンライン	【到達目標】 面接対策を通して相手に伝わるプレゼンテーションが出来るようになる。 ・プレゼンテーション ・対面における面接練習 ・オンラインにおける面接練習			
⑥ (10/29)	【到達目標】 面接方法を学び、それぞれの面接方法での対応方法を考えイメージできるようになる。 ・面接の種類 ・相手に与える印象				⑭ (2/4)	【到達目標】 面接における服装、身だしなみを考え、証明写真の準備ができるようになる。 ・印象が良い証明写真 ・エントリー写真の撮影			
⑦ (11/5)	【到達目標】 就職活動に必要な書類やその提出方法を学び、書類を作成できるようになる。 ・カバーレターの作成方法 ・封筒の宛名				⑮ (2/11)	【定期試験】 50点(履歴書作成、カバーレター、封筒20点/模擬面接30点) 1年間を振り返り、自分自身の成長度をまとめる。 1年前の自分が書いた手紙を開封し、思いが実現しているか確認し今後の目標設定をする。 模擬面接を通して自分の思いや考えを相手に伝えられるようになる。			
⑧ (11/19)	【到達目標】 相手の印象に残るプレゼンテーションを考え、相手に伝わるプレゼンテーションが実践できるようになる。 ・自己PR、この職業を目指すきっかけ、自分にとって働くことは				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
積極的に取り組む。 他者の発表を参考にし自分の発表に活かす。 他者の発表時はうなずき、メモを取り、反応する。(拍手)									

講義シラバス

科目名	美ボディ塾	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	山下 優	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校エステライセンスコース2011年卒業。 市内ホテルのエステサロンにてエステティシャンとして勤務し、日本人だけではなく海外からのお客様も多く、エステ、ネイル、メイクと幅広く担当。現在は、市内エステサロンにてエステティシャンとして勤務。CIDESCO国際エステティシャン。						
【授業を通じての到達目標】									
“憧れられる美ボディ”“自信の持てるボディ”を手に入れる、維持出来るようになる。 セルフケアの応用で、お客様へのアドバイスも出来るようになる。									
【学習内容】									
美しい身体作りについての「習慣」「食事」「運動」「気持ち」を学び、自ら実践する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
					学んだ内容を元に、日々の生活を心がける。				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/24)	【到達目標】 【自分の美ボディを採点】 日々行っていること、実践していることなど、自分の身体の「今」について把握し、点数を付けてみる。 ★小テスト(5点)				⑨ (11/26)	【到達目標】 【しなやかな美ボディの秘訣～ストレッチ～】 パーツ別のストレッチ方法を探し、身に付け実践する。			
② (10/1)	【到達目標】 【美ボディのキホン～姿勢タイプ～】 自分の姿勢タイプを知り、自分に合った生活習慣を学ぶ。 ★小テスト(5点)				⑩ (12/10)	【到達目標】 【身も心も美しく～メンタルケア～】 ストレスを溜めず、心から美しくなれる方法を身に付け実践する。 ★小テスト(5点)			
③ (10/8)	【到達目標】 【美ボディのキホン～遺伝子タイプ～】 自分の遺伝子タイプを知り、自分に合った生活習慣を学ぶ。 ★小テスト(5点)				⑪ (12/17)	【到達目標】 【健康美ボディの秘訣～有酸素運動～】 自分に合った運動方法を探し、身に付け実践する。			
④ (10/15)	【到達目標】 【美ボディのキホン～基礎代謝～】 自分の基礎代謝量を知り、自分に合った生活習慣を学ぶ。 ★小テスト(5点)				⑫ (1/21)	【到達目標】 【敵から最強の味方へ～女性のリズム～】 成長ホルモンや女性ホルモン、女性特有のリズムについて正しい知識を身に付ける。 ★小テスト(5点)			
⑤ (10/22)	【到達目標】 【美しさを摂り込もう～理想の食事・栄養～】 食事内容や栄養バランスを見直し、理想の内容を実践する。 ★小テスト(5点)				⑬ (1/28)	【到達目標】 【メリハリ美ボディの秘訣～筋力&体幹トレーニング～】 パーツ別の筋トレ方法を探し、身に付け実践する。			
⑥ (10/29)	【到達目標】 【美ボディを作るチャンスタイム～睡眠の極意～】 睡眠について理解し、美しさを育てる質の高い睡眠方法を身に付け実践する。 ★小テスト(5点)				⑭ (2/4)	【到達目標】 【定期試験用レポート作成】 半年間で学んだ内容から、取り組んだこと、実践したこと、授業開始時期に比べて変化が見られたところをレポートにまとめる。			
⑦ (11/5)	【到達目標】 【美ボディを作るチャンスタイム～入浴の極意～】 入浴について理解し、美しさを育てる質の高い入浴方法を身に付け実践する。 ★小テスト(5点)				⑮ (2/11)	【定期試験】50 定期試験【セルフケア発表会】 レポートの発表、自己アピールをする。			
⑧ (11/19)	【到達目標】 【敵から最強の味方へ～女性のリズム～】 成長ホルモンや女性ホルモン、女性特有のリズムについて正しい知識を身に付ける。 ★小テスト(5点)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	ビューティマナーⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	高木 佳子	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーに22年間在籍し、美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで専与。その間に化粧品検定1級を取得。その後、北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてハリウッドエアーの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを営むと共に、企業研修や高校での模擬面接などを担当。						
【授業を通じての到達目標】									
社会人に必要なコミュニケーションマナーについて理解し、社会生活に必要なコミュニケーションスキルを身につける									
【学習内容】									
円滑な人間関係を構築するのに役立つスキル、周りの人に、感じが良い、この人と働きたいと思わせる技術、社会人に求められる対話スキル、自己表現スキルを学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
コミュニケーションスキルアップ検定テキスト Hand-book of Lifestyle ノート 筆記用具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/21)	【到達目標】 ビューティマナーを学ぶ意義を理解する				⑨ (12/7)	【到達目標】 コミュニケーション術・スマートなお辞儀・物の受け渡し方を理解し、実践できるようになる			
② (9/28)	【到達目標】 学生と社会人の違いを理解し、社会人に求められていることをイメージできるようになる				⑩ (12/14)	【到達目標】 表現技術・、話す内容をわかりやすく伝えるためのまとめる方法を考え、実践できるようになる			
③ (10/5)	【到達目標】 コミュニケーションとは何かと種類に応じた対応を理解する				⑪ (12/21)	【到達目標】 トラブルのもととなる感情の対処法を理解できるようになる			
④ (10/12)	【到達目標】 自己分析・自身の強みと弱みを理解し、必要なコミュニケーション力をイメージができるようになる				⑫ (1/18)	【到達目標】 外見から受ける印象の重要性を理解できるようになる			
⑤ (10/19)	【到達目標】 コミュニケーション術・人に好かれる三要素を学び、コミュニケーションマナーを理解できるようになる				⑬ (1/25)	【到達目標】 感動を与えるサービスマインドを身につける①			
⑥ (10/26)	【到達目標】 コミュニケーション術・人間関係を円滑にする表現技術、好感を持たれる挨拶・表情を身につける				⑭ (2/1)	【到達目標】 感動を与えるサービスマインドを身につける②			
⑦ (11/2)	【到達目標】 コミュニケーション術・身だしなみ・話し方を学びを実践できるようになる				⑮ (2/8)	【定期試験】50 コミュニケーションスキル これまでの授業で身につけた知識の確認			
⑧ (11/16)	【到達目標】 コミュニケーション術・職業人としての正しい言葉遣いを考え、感じが良い、伝わる話し方を実践できるようになる				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物、授業受講姿勢についての指導 必要項目は、メモを取る									

講義シラバス

科目名	トレンドコスメ&ヘアメイクⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	アトリエノ箱石・宍戸	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
テーマに合わせたヘアメイク、トータルコーディネートが出来るようになる									
【学習内容】									
トレンドを意識した、様々なヘアメイクが出来るようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式、各自必要なヘア道具、筆記用具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
⑯ 9/21・27	【到達目標】 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試 小テスト3点				⑳ 12/6・7	【到達目標】 モデルの要望に応えたヘアメイクが出来るようになる 小テスト4点			
⑰ 9/28 10/4	【到達目標】 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試【10/6(水)JESC検定本番】 小テスト3点				㉑ 12/13 14	【到達目標】 モデルの要望に応えたヘアメイクが出来るようになる 小テスト4点			
⑱ 10/5・11	【到達目標】 ヘアの基礎を学び、編み込みを入れたハーフアップが出来るようになる (編み込み・ピン打ち・巻きのパターン) 小テスト4点				㉒ 12/20 21	【到達目標】 トレンドを取り入れたカラーメイク・ヘアアレンジがセルフで出来るようになる 小テスト4点			
㉓ 10/12 18	【到達目標】 ヘアの基礎を学び、アップスタイルが出来るようになる 小テスト4点				㉓ 1/17 18	【到達目標】 【練習】指定したスタイリングに合わせたトレンドヘアメイクが出来るようになる (ヘアメイク・コンセプトシート作成) 小テスト4点			
㉔ 10/19 25	【到達目標】 【練習】セルフでトータルプロデュース出来るようになる (衣装・ヘアメイク・コンセプトシート作成・ポイント練習) 小テスト4点				㉔ 1/24 25	【到達目標】 【本番】指定したスタイリングに合わせたトレンドヘアメイクが出来るようになる (ヘアメイク・コンセプトシート提出) 小テスト4点			
㉕ 10/26 11/1	【到達目標】 【本番】セルフでトータルプロデュース出来るようになる (衣装・ヘアメイク・コンセプトシート提出・写真撮影) 小テスト4点				㉕ 1/31 2/1	【定期試験】50 【練習】ブランドコスメかファッションブランドのどちらかを選択し、トータルコーディネート出来るようになる (ヘアメイク・コンセプトシート作成)			
㉖ 11/2 15	【到達目標】 【練習】グループでモデルをトータルプロデュース出来るようになる (衣装・ヘアメイク・コンセプトシート作成) 小テスト4点				㉖ 2/7 8	【定期試験】50 【本番】ブランドコスメかファッションブランドのどちらかを選択し、トータルコーディネート出来るようになる (ヘアメイク・コンセプトシート)			
㉗ 11/16 22	【到達目標】 【本番】グループでモデルをトータルプロデュース出来るようになる (衣装・ヘアメイク・コンセプトシート提出・写真撮影) 小テスト4点				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト50点/定期試験50点				
					●評価				
					A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
					●評価方法				
					評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	PCワーク I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	玉村 彩加枝	講師 プロフィール	短大を卒業後、コンピューターメーカーにインストラクターとして就職。 ショールームでの接客対応やパソコン、ワープロの講師を経て、現在は主にWord、 Excel、PowerPointの講師をしています。 ビジネスマナーを加味したITリテラシー、Officeの検定対策授業を担当できます。						

【授業を通じての到達目標】

ビジネスメールのマナーやルールを学び、お客様や取引先とメールの送受信ができるようになる。
社会人として必要なパソコンの基礎知識および実務で役に立つ知識や機能を習得する。
コンピューターリテラシーを学び、正しく情報収集、情報発信できるようになる。

【学習内容】

ビジネスメールのマナーやルールを学び、シーンによって使い分ける。
ビジネス文書作成(送付状・お礼状等)、データベースの活用、プレゼンテーション資料の作成
ブログの開設

【使用教科書・教材・参考図書】

オリジナルテキスト(iPadにて表示)

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/21) 10:55 (9/27) 13:10	【到達目標】 学内PCのログインができるようになる。共有ネットワークを活用できるようになる。 メールアドレスの取得、アドレス帳への登録、署名の作成ができるようになる。 ビジネスメールの形式を覚え、丁寧なメールが書けるようになる。 小テスト:3点	⑨ (12/7) 10:55 (12/6) 13:10	【到達目標】 PowerPoint等のプレゼン資料(スライド)作成アプリの基本的な操作ができるようになる。 発表会場の大きさや聞き手の状況に合わせて、読みやすい文字を選び、 スライドを作成できるようになる。 小テスト:4点
② (9/28) 10:55 (10/4) 13:10	【到達目標】 カナ、英字、数字が混在した文字列をスムーズに入力することができる。 タッチタイピングができるようになる。 5分間で100文字入力できるようになる。 小テスト:3点	⑩ (12/14) 10:55 (12/13) 13:10	【到達目標】 スライドに様々なオブジェクトが挿入できるようになる。 内容に合ったデザイン、色を設定できるようになる。 様々なデバイスで閲覧するためにPDFファイルに変換できるようになる。 小テスト:4点
③ (10/5) 10:55 (10/11) 13:10	【到達目標】 宛先・CC・BCCの違いを理解し、使い分けができるようになる。 ビジネスメールのルールを守り、メールの送信や返信ができるようになる。 シーンに合ったメールの作成ができるようになる。 →(就活のお礼メール、顧客宛、上司宛、クレーム対応) 小テスト:3点	⑪ (12/21) 10:55 (12/20) 13:10	【到達目標】 聞き手の分析やストーリーの組み立ての重要性を理解し、 説得力のあるプレゼンテーションができるようになる。 声のトーンや話すスピード、「間」の活用等、発表技術を習得する。 小テスト:4点
④ (10/12) 10:55 (10/18) 13:10	【到達目標】 データの容量やネット通信の容量について理解する。 用途に適した容量のファイルをメールに添付できるようになる。 小テスト:3点	⑫ (1/18) 10:55 (1/17) 13:10	【到達目標】 コンピューターリテラシーを理解し、正しく情報収集ができるようになる。 ネットワーク上の著作権等のルールを理解する。 テーマを決め、ブログを開設する。 小テスト:4点
⑤ (10/19) 10:55 (10/25) 13:10	【到達目標】 SNSで使う画像の特性を知り、正しく投稿できるようになる。 迷惑メール、詐欺メールの見分け方や対策方法を知る。 小テスト:3点	⑬ (1/25) 10:55 (1/24) 13:10	【到達目標】 ブログを管理し、詳細な設定ができるようになる。 ブログに掲載する画像の容量やExif情報について理解する。 テーマに合ったブログの記事が書けるようになる。 小テスト:4点
⑥ (10/26) 10:55 (11/1) 13:10	【到達目標】 Word等の文書作成アプリの基本的な操作ができるようになる。 一般的なビジネス文書の形式や配置に整えることができるようになる。 送付状が作成できるようになる。 小テスト:3点	⑭ (2/1) 10:55 (1/31) 13:10	【到達目標】 テーマに合ったブログの記事が書けるようになる。 小テスト:4点
⑦ (11/2) 10:55 (11/15) 13:10	【到達目標】 表や画像が挿入された文書を作成することができるようになる。 各機能を学び、効率よく文書作成ができるようになる。 文書ファイルをPDF形式のファイルに変換できるようになる。 小テスト:4点	⑮ (2/8) 10:55 (2/7) 13:10	【定期試験】50 ビジネス文書の作成 プレゼンテーション資料の作成、情報発信 状況設定に応じたメールを作成し送信する。
⑧ (11/16) 10:55 (11/22) 13:10	【到達目標】 受発注の書類の流れを理解する。 顧客台帳をタックシールのあて名印刷等に活用できるようになる。 小テスト:4点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト(忘れ物・授業態度)50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

授業出席、遅刻の管理と指導
忘れ物、授業態度の指導
パソコン操作に必要なID、パスワードの管理

講義シラバス

科目名	ダイエットプログラムⅡ	必修選択の別	必修	開講区分	2S	授業形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	石綿 仁美	講師プロフィール	北海道初女性加圧スペシャリストインストラクターとして、パーソナル加圧トレーニングの指導、加圧トレーニング資格者を養成。自身のダイエット・出産経験を生かし調理師、パン講師、健康管理指導士として、つくること・たべること・選ぶことの大切さをパン教室を通して伝えている。アロマテラピーアドバイザー、認定エステティシャンとして心とからだのリラクゼーションも提供。抗加齢医学会員、認知症ケア指導士として、これから先の女性の優やかで美しい生き方のアドバイスを医学的方面からもアプローチしている。「健康美は1日にしてならず」毎日コツコツ実践できる情報提供を提供。						
【授業を通じての到達目標】									
ダイエットについてのより深い知識の獲得。 ボディーメイクに欠かせないトレーニングと身体の不調が現れる原因を知り改善する方法を身につける。 「自分らしさ」の発見と「自分の武器」をもつ(後編)。									
【学習内容】									
健康美の基本である「食事」「休息(睡眠&メンタル)」「運動(トレーニング&ストレッチ)」について更に深い理解を深める。自身をキレイに魅せる身体をつくるための知識と方法、不調を改善する知識と方法を身につける。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
講師オリジナル資料より(ストレッチボールまたはグリッドローラー、ひめトレ)					任意(個人が必要に応じて)				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/27)	【到達目標】後期の流れと自分のすべきことを把握する オリエンテーション①今後の授業方針について②評価基準について美容食品				⑨ (12/6)	【到達目標】ヒップアップに必要なことを理解する お悩み改善実技④「脚はながくなる！」カッコいいお尻を手に入れる方法実技			
② (10/4)	【到達目標】微量栄養素が身体に及ぼす効果を理解する ダイエット各論①「わずかでもたいせつなもの」ビタミンやミネラルが身体に必要な理由				⑩ (12/13)	【到達目標】筋腹と筋肉の関係を理解する お悩み改善実技⑤「痛いのはきいてるの？」トレーニングの効果をさらに高める			
③ (10/11)	【到達目標】脂肪について理解 ダイエット各論②「美人は油を味方につける」油の種類と身体に必要な理由				⑪ (12/20)	【到達目標】今後の流れとするべきことを把握する わたしの魅力と武器①「準備」前期・後期を通じて身につけた自分の武器を磨			
④ (10/18)	【到達目標】腸内環境とキレイのつながりを理解する ダイエット各論③「腸を制する者はキレイを制す！」腸活、腸内フローラ、腸内				⑫ (1/17)	【到達目標】発表の準備整える、フィードバックのルールを理解する わたしの魅力と武器②「準備」前期・後期を通じて身につけた自分の武器を磨			
⑤ (10/25)	【到達目標】水について正しく理解する ダイエット各論④「お水、正しく飲めてる？」身体と水分の関係、むくみの原因				⑬ (1/24)	【到達目標】自分の魅力をアピールする、相手の魅力を引き出す わたしの魅力と武器③「発表&フィードバック(前半)」ひとり1分で発表、担当			
⑥ (11/1)	【到達目標】股関節の動きとキレイな姿勢の関係を理解する お悩み改善実技①「すべては股関節にある！」美しい姿勢、美しい脚、美しい				⑭ (1/31)	【到達目標】自分の魅力をアピールする、相手の魅力を引き出す わたしの魅力と武器④「発表&フィードバック(後半)」ひとり1分で発表、担当			
⑦ (11/15)	【到達目標】背骨底筋の動きとキレイな姿勢の関係を理解する お悩み改善実技②「まだあった！背骨底筋に注目！」※可能であればひめトレ				⑮ (2/7)	【定期試験】50 ①ダイエット各論②お悩み改善実技より選択と記述			
⑧ (11/22)	【到達目標】肩甲骨の動きとキレイな姿勢の関係を理解する お悩み改善実技③「猫背&肩こりを見た目ブスの原因」肩こり、猫背になる原				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト50点/定期試験50点				
					●評価				
					A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点)				
					E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
					●評価方法				
					評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
自身で興味のあること、将来のお客様が知りたいであろうことを自分のことばでお伝えで									

講義シラバス

科目名	ビューティボディ I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティエステ専攻	学年	1年生		
講師名	山下 優	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校エステライセンスコース2011年卒業。 市内ホテルのエステサロンにてエステティシャンとして勤務し、日本人だけではなく海外からのお客様も多く、エステ、ネイル、メイクと幅広く担当。現在は、市内エステサロンにてエステティシャンとして勤務。						
【授業を通じての到達目標】									
身体における骨・筋肉・血管・リンパなどの基礎知識を身に付け、心地よく美しいマッサージが出来るようになる。									
【学習内容】									
身体の仕組み、ボディにおけるマッサージの手技方法・手順・効果を学び、習得する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/30)	【到達目標】 【オリエンテーション】 身だしなみチェック、ベッドセッティングを覚える。 マッサージの目的・効果、禁忌事項を学ぶ。 ★小テスト(5点)				⑨ (12/9)	【到達目標】 【上肢のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ ★小テスト(5点)			
② (10/7)	【到達目標】 【下肢後面のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ				⑩ (12/16)	【到達目標】 【腹部のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ			
③ (10/14)	【到達目標】 【下肢後面のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ ★小テスト(5点)				⑪ (12/23)	【到達目標】 【腹部のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ ★小テスト(5点)			
④ (10/21)	【到達目標】 【腰背部のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ				⑫ (1/20)	【到達目標】 【下肢後面～腰背部のマッサージ】 相モデルで定期試験に向けた心地よいマッサージを習得をする ★小テスト(5点)			
⑤ (10/28)	【到達目標】 【腰背部のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ ★小テスト(5点)				⑬ (1/27)	【到達目標】 【下肢前面～上肢～腹部のマッサージ】 相モデルで定期試験に向けた心地よいマッサージを習得をする ★小テスト(5点)			
⑥ (11/4)	【到達目標】 【下肢前面のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ				⑭ (2/3)	【到達目標】 【全身のマッサージ】 相モデルで定期試験に向けた心地よいマッサージを習得をする ★小テスト(10点)			
⑦ (11/18)	【到達目標】 【下肢前面のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ ★小テスト(5点)				⑮ (2/10)	【定期試験】50 ★定期試験 手の密着・強弱・リズムを意識し、全身の心地よいマッサージを時間内に行う。			
⑧ (11/25)	【到達目標】 【上肢のマッサージ】 相モデルで実技習得、骨・筋肉・リンパの構造を学ぶ				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	エステエチュードⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティエステ専攻	学年	1年生		
講師名	山下 優	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校エステライセンスコース2011年卒業。 市内ホテルのエステサロンにてエステティシャンとして勤務し、日本人だけではなく海外からのお客様も多く、エステ、ネイル、メイクと幅広く担当。現在は、市内エステサロンにてエステティシャンとして勤務。						
【授業を通じての到達目標】									
実技授業に結びつくようなエステティシャンとしての必要知識を身に付け、答えられるようになる。									
【学習内容】									
教科書に基づいた座学授業。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
AEA協会テキスト									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/30)	【到達目標】 【エステティック概論(No.1)】 エステティックの概念、歴史や現状を理解する。 ★小テスト(5点)				⑨ (12/9)	【到達目標】 【運動生理学(No.4)】 運動における筋肉や各器官の働き、効果を理解する ダイエットに繋がる運動アドバイスをする。(グループワーク) ★小テスト(5点)			
② (10/7)	【到達目標】 【東洋・西洋のセラピー(No.1)】 東洋と西洋のセラピーの種類、考え方の違いを理解する。 ★小テスト(5点)				⑩ (12/16)	【到達目標】 【化粧品学(No.5)】 化粧品の種類、役割、効果を理解する。 ★小テスト(5点)			
③ (10/14)	【到達目標】 【皮膚科学(No.2)】 皮膚の名称、構造、役割を理解する。				⑪ (12/23)	【到達目標】 【栄養学(No.6)】 第1章、5大栄養素の働きや役割を理解する。			
④ (10/21)	【到達目標】 【皮膚科学(No.2)】 皮膚の名称、構造、役割を理解する。 ★小テスト(5点)				⑫ (1/20)	【到達目標】 【栄養学(No.6)】 第2章～第3章、健康的な身体作りに必要な食生活の知識を身に付ける。 ★小テスト(5点)			
⑤ (10/28)	【到達目標】 【解剖生理学(No.3)】 第1章～第6章、細胞・身体の組織の構造や役割を理解する。				⑬ (1/27)	【到達目標】 【エステティックカウンセリング(No.7)】 カウンセリングの重要性を理解する。 相手の悩みを引き出し、アドバイスする。 ★小テスト(5点)			
⑥ (11/4)	【到達目標】 【解剖生理学(No.3)】 第7章～第14章、身体の器官の構造や働きを理解する。 ★小テスト(5点)				⑭ (2/3)	【到達目標】 【サロンでの衛生・消毒(No.9)】 感染症やサロンに「における衛生管理法について理解する。 ★小テスト(5点)			
⑦ (11/18)	【到達目標】 【心身生理学(No.3)】 中枢神経や心の働きについて理解する。 実技授業で使用する技術やスキントッチの効果について理解する。				⑮ (2/10)	【定期試験】50 ★定期試験			
⑧ (11/25)	【到達目標】 【心身生理学(No.3)】 ストレスについて正しく理解する。 お互いのストレスについて打ち明けあう。(グループワーク) ★小テスト(5点)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	コスメエチュードⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	若杉晴香	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校トータルビューティ科7期卒業。 MACにてBA経験を積み、化粧品の販売接客、メイクアップの経験を積む。退職後フリーランスでヘアメイクに転身し、ブライダルを中心としたヘアメイクの活動をしている。 化粧品検定1級、コスメコンシェルジュの資格を保有し、多くの化粧品の知識を持つ。						
【授業を通じての到達目標】									
様々なブランドコスメやボディケア製品など幅広いアイテムの種類や特徴、知識を身につけることができる。									
【学習内容】									
ブランドコスメの製品比較やボディケア製品をセルフメイク、セルフケアで使用し、製品ごとの特長や違いを学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式、筆記用具、iPad									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/27)	【到達目標】 【デパコス・リキッドファンデーション検証】様々なブランドのリキッドファンデーションを使用し、同じリキッドファンデーションでも様々な仕上がりと、特徴、違いがわかるようになる。(マット)				⑨ (12/6)	【到達目標】 ボディケア製品についての知識をつける。セルフでハンドマッサージとケアを行う。			
② (10/4)	【到達目標】 【デパコス・リキッドファンデーション検証】様々なブランドのリキッドファンデーションを使用し、同じリキッドファンデーションでも様々な仕上がりと、特徴、違いがわかるようになる。(ツヤ)				⑩ (12/13)	【到達目標】 相モデルでボディケア製品を使用しマッサージとケアができるようになる。			
③ (10/11)	【到達目標】 【デパコス・リキッドファンデーション検証】様々なブランドのリキッドファンデーションを使用し、同じリキッドファンデーションでも様々な仕上がりと、特徴、違いがわかるようになる。(ナチュラル)				⑪ (12/20)	【到達目標】 【デパコスアイシャドウパレット比較】ブランド別に人気アイシャドウ特徴を知り、1つのパレットで様々なメイクパターンをつくらせることができる。アイメイクに合わせたメイクのトータルバランスを考えメイクができるようになる。			
④ (10/18)	【到達目標】 【ハイライト比較】様々な種類のハイライトの特徴と違いを学び、メイクのイメージに合わせてハイライト選びができるようになる。				⑫ (1/17)	【到達目標】 【デパコスアイシャドウパレット比較】ブランド別に人気アイシャドウ特徴を知り、1つのパレットで様々なメイクパターンをつくらせることができる。アイメイクに合わせたメイクのトータルバランスを考えメイクができるようになる。			
⑤ (10/25)	【到達目標】 マスカラ、アイライナーの種類別特徴、違いについて、種類ごとの仕上がりの違いがわかるようになる。アイテムの特徴を活かしてアイメイクができるようになる。				⑬ (1/24)	【到達目標】 グループワークでテーマ製品をポイントにしたメイクルックを作成。使用したコスメの特徴を説明しながらメイクのプレゼンができるようになる。			
⑥ (11/1)	【到達目標】 ナチュラル系、ミネラル系、オーガニック系コスメの製品特徴や主な成分について学び、通常コスメとの違いを理解できるようになる。				⑭ (1/31)	【到達目標】 テスト準備。(グループワークでメイク練習とプレゼン準備を行う)			
⑦ (11/15)	【到達目標】 BBクリーム、CCクリームについて、それぞれの違いを理解し、肌悩みに合わせたアイテムを選んでベースメイクができるようになる。				⑮ (2/7)	【定期試験】50 グループごとに使用コスメの製品特徴を話しながらメイクのプレゼンを行う。			
⑧ (11/22)	【到達目標】 プチプラ、ドラコス、韓国コスメ、中国コスメ、デパコスについて学ぶ。それぞれの特徴や価格帯、人気製品を調べ比較する。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
美容業はお客様のお手本となり常に求められる職業であることから、授業中の姿勢や笑顔、立ち居振る舞い、言葉遣いを心掛ける。忘れ物は小テストよりマイナスとする。コロナウイルス感染防止対策において衛生管理の徹底をすること。									

講義シラバス

科目名	コスメトロジー&スキンケア	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース	メイクコース	学年	1年生		
講師名	大槻 亜由美	講師 プロフィール	短大卒業後、国産化粧品会社に入社。ビューティーコンサルタントとして百貨店にて勤務。退職後は市内専門学校で講師として勤務。スキンケア授業を担当。現在は国産スキンケア化粧品会社で商品研修担当として勤務している。						
【授業を通じての到達目標】									
スキンケア化粧品の種類、効果、正しい使用方法、成分を理解する。お客様へわかりやすく商品説明ができるようになる。美しいタッチアップができるようになる。 BAに求められる姿勢、言葉遣い、立ち振る舞い、笑顔などのホスピタリティーも身に付ける									
【学習内容】									
スキンケア化粧品を自身の肌で試し、お客様にわかりやすくお伝えできる話法の作成。手の甲タッチアップ。ロールプレイ。化粧品成分を知る。業界動向を知る。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
コットン・ティッシュ・エプロン・スパチュラ・エタノール・水差し・筆記用具・ノート・スキンケア教材一式・髪留め・タオル									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/30)	【到達目標】 スキンケアの役割、スキンケアの種類、ベーシックケア・スペシャルケアを理解する。スキンケアの現場で求められるスキルを理解する。BAの現場におけるホスピタリティーを理解する。				⑨ (12/9)	【到達目標】 マスク・パックの種類、効果、正しい使用方法を実習を通して理解する。お客様のお肌悩みに合わせてマスク・パックを選んで差し上げられるようになる。			
② (10/7)	【到達目標】 クレンジングの役割、種類、業界動向、正しい使用方法を理解する。自身の顔への実習を行いご紹介話法作成方法を理解する。				⑩ (12/16)	【到達目標】 マスク・パックの種類、効果、正しい使用方法を実習を通して理解する。お客様のお肌悩みに合わせてマスク・パックを選んで差し上げられるようになる。			
③ (10/14)	【到達目標】 洗顔の必要性、洗顔料の種類と効果の違い、正しい洗顔の仕方を理解する。				⑪ (12/23)	【到達目標】 マッサージの効果と収れん化粧水の効果を理解する。セルフフェイシャルマッサージの手順を習得する。			
④ (10/21)	【到達目標】 化粧水・乳液の効果、種類、正しい使用方法を理解する。感触の違いを理解する。一般的な保湿成分を理解する。				⑫ (1/20)	【到達目標】 乾燥でお悩みのお客様へベーシックケア4品のご紹介と手の甲タッチアップを行えるようになる。魅力的な話法作成、スムーズな手の甲タッチアップが行える。			
⑤ (10/28)	【到達目標】 化粧水・乳液の効果、種類、正しい使用方法を理解する。感触の違いを理解する。一般的な保湿成分を理解する。手の甲タッチアップの方法を習得する。魅力的な話法作成が行える。				⑬ (1/27)	【到達目標】 乾燥でお悩みのお客様へベーシックケア4品のご紹介と手の甲タッチアップを行えるようになる。魅力的な話法作成、スムーズ且つ美しく手の甲タッチアップが行える。			
⑥ (11/4)	【到達目標】 美容液の効果、種類、業界動向と美白有効成分を理解する。各自肌実感を行い魅力的に商品のご紹介を行えるようになる。				⑭ (2/3)	【到達目標】 乾燥でお悩みのお客様へベーシックケア4品のご紹介と手の甲タッチアップを行えるようになる。魅力的な商品紹介、スムーズ且つ美しく手の甲タッチアップが行える。			
⑦ (11/18)	【到達目標】 クリームの効果、種類を理解する。肌実感を行い魅力的にクリームをご紹介できるようになる。アイクリームの効果と業界動向も理解する。エイジングケア成分を理解する。				⑮ (2/10)	【定期試験】50 乾燥でお悩みのお客様へベーシックケア4品のご紹介と手の甲タッチアップを行う。魅力的なご紹介話法、スムーズ且つ美しいタッチアップ、BAに求められるホスピタリティー(笑顔・立ち振る舞い・言葉遣い・姿勢)を意識し行うことができる。			
⑧ (11/25)	【到達目標】 紫外線がお肌に及ぼす影響を理解する。紫外線防止アイテムの効果と役割、業界動向、市場を理解する。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物自己申告。積極的な発言。									

講義シラバス

科目名	ブランドコスメリサーチ コスメ研究	必修 選択の別	選択	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティメイク専攻	学年	1年生		
講師名	大谷 奈津美	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校第10期生。卒業後(株)札幌丸井三越のクリスチャン ディオールにて化粧品の販売経験を積む。退職後、講師として母校に戻る。						
【授業を通じての到達目標】									
各企業、ブランドのトレンドを知り、ビューティアドバイザーとして沢山のメイクに触れて感性を高める。 また、化粧品業界・各企業・ブランドについての理解を深め、今後の就職活動に役立てる。									
【学習内容】									
各企業、ブランドについてプロフィールや人気商品を学びながら、各社のビューティアドバイザーにふさわしい様々なメイクパターンを知ることで、技術、知識、 センスを向上させる。就職活動の際に、そのブランドにふさわしいメイクが出来ようになり、メイクについてのプレゼンも行う。座学やメイク実技を交えながら の授業スタイル。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式、iPad、授業用ノート、筆記用具毎回持参					積極的に店頭に行きトレンドを知り、ブランドとBAの特徴を知ることでの憧れの BAに近づける努力をする。				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9 / 30)	【到達目標】BAとして必要なメイクや肌の美意識のこだわりについて学ぶ。 授業オリエンテーション～素敵なビューティアドバイザーを目指すために、沢山の業界 の知識を身につける大切さを学ぶ。				⑨ (12 / 9)	【到達目標】ロレアルグループについて学び、グループブランドについての知識を深め る。 シュウウエムラのBA風メイクの特徴を知り自分の顔に表現出来るようにな る。 外資系企業ロレアルグループについて学び、グループブランドについての知識を深める。			
② (10 / 7)	【到達目標】資生堂化粧品の知識を深め、資生堂のBAらしいメイクを自分の顔で表現で きる 国産企業と外資企業の違いと特徴を知る。資生堂化粧品について学び、資生堂のBA メイクや身だしなみの特徴を知る。				⑩ (12 / 16)	【到達目標】シャネルの知識を深め、シャネルのBA風メイクが出来ようになる。 シャネルとP&Gについて学び、知識を深める。			
③ (10 / 14)	【到達目標】資生堂アウトオブブランドについて学び、NARSのBA風のメイクを自分の顔 に 表現出来るようになる。 各企業のグループ企業(アウトオブブランド)について学び、そのポジションを知る。 資生堂のアウトオブブランドについて学び、知識を深める。				⑪ (12 / 23)	【到達目標】ルイヴィトングループの知識を深め、DiorのBA風メイクを自分の顔に表現 出来るようになる。 ルイヴィトングループについて学び、グループブランドについての知識を深める。			
④ (10 / 21)	【到達目標】KOSE化粧品の知識を深め、KOSEのBAらしいメイクを自分の顔で表現出来 る ようになる。 KOSE化粧品について学び、KOSEのBA風メイクや身だしなみの特徴を知る。				⑫ (1 / 20)	【到達目標】エスティローダーグループについて学び、グループブランドについての知識 を 深める。MACのBA風メイクの特徴を知り、自分の顔に表現出来るようにな る。 エスティローダーグループについて学び、グループブランドについての知識を深める。			
⑤ (10 / 28)	【到達目標】KOSEアウトオブブランドについて学び、ジルスチュアート風のBA風のメイク を KOSEのアウトオブブランドについて学び、知識を深める。				⑬ (1 / 27)	【到達目標】エスティローダーグループについて学び、グループブランドについての知識 を エスティローダーグループについて学び、グループブランドについての知識を深める。			
⑥ (11 / 4)	【到達目標】カネボウ化粧品の知識を深め、カネボウのBAらしいメイクを自分の顔で表 現 出来るようになる。 カネボウ化粧品について学び、カネボウとカネボウのアウトオブブランドのBA風メイクや 身だしなみの特徴を知る。				⑭ (2 / 3)	【到達目標】次週の定期試験に向けて2S⑬風分の総復習(筆記) 試験用のメイクブランドを決め、ポイントを復習する(実技) 次回の定期試験に向けて、準備を進める。コンセプトシート作成			
⑦ (11 / 18)	【到達目標】各企業の知識を深め、アルビオンまたは、THREEのBAらしいメイクを 自分の顔に表現出来るようになる。 アルビオン、POLA、花王社について学び、それぞれのブランドのBA風メイクや身だしな みの 特徴を知る。				⑮ (2 / 10)	【定期試験】これまで学んだブランドから1社選びそのブランドにふさわしいメイク、ヘア を 含めた身だしなみに仕上げる。 定期試験。50点 (実技30点)(筆記20点)			
⑧ (11 / 25)	【到達目標】ロレアルグループについて学び、グループブランドについての知識を深め る。 サンローランのBA風メイクの特徴を知り 自分の顔に表現出来るようにな る。 外資系企業ロレアルグループについて学び、グループブランドについての知識を深める。				【成績評価の方法と基準】				
●小テスト50点/定期試験50点									
●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)									
●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。									
【履修に当たっての心構え・留意点】									
美容の仕事に就くにあたって人に見られる職業のためお客様から受け入れ らる									

講義シラバス

科目名	ビューティーコンサル	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティエステ専攻	学年	1年生		
講師名	山下 優	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校エステライセンスコース2011年卒業。 市内ホテルのエステサロンにてエステティシャンとして勤務し、日本人だけではなく海外からのお客様も多く、エステ、ネイル、メイクと幅広く担当。現在は、市内エステサロンにてエステティシャンとして勤務。						
【授業を通じての到達目標】									
AEA上級認定エステティシャン実技試験のコンサルテーションシートを用いて、知識と結び付けたコンサルテーションシートを記入出来るようになる。									
【学習内容】									
肌や身体の仕組み、生活習慣、豊富な知識を身に付け、お客様の状態の把握からアドバイスまで行う。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
AEA上級認定エステティシャン実技試験用コンサルテーションシート									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/30)	【到達目標】 【オリエンテーション】 コンサルテーションシートとは何か、記入の仕方を理解する。 ★小テスト(5点)				⑨ (12/9)	【到達目標】 【特記事項、各トラブルの原因、肌状態】 状態の観察を行い、記入の仕方を学ぶ。(フェイシャル)			
② (10/7)	【到達目標】 【生活状況(環境)】 生活状況が及ぼす影響について学ぶ。(フェイシャル)				⑩ (12/16)	【到達目標】 【トリートメントの目的、各使用化粧品目的成分】 実技につながる、記入の仕方を学ぶ。(フェイシャル) ★小テスト(5点)			
③ (10/14)	【到達目標】 【健康状態(体調)】 健康状態から把握できる状態について学ぶ。(フェイシャル) ★小テスト(5点)				⑪ (12/23)	【到達目標】 【体型などの状態、標準体重、BMI、マッスルトーン】 状態の観察を行い、記入の仕方を学ぶ。(ボディ)			
④ (10/21)	【到達目標】 【生活状況(環境)】 生活状況が及ぼす影響について学ぶ。(ボディ)				⑫ (1/20)	【到達目標】 【トリートメントの目的、使用化粧品成分と成分の説明】 実技につながる、記入の仕方を学ぶ。(ボディ) ★小テスト(5点)			
⑤ (10/28)	【到達目標】 【健康状態(体調)】 健康状態から把握できる状態について学ぶ。(ボディ) ★小テスト(5点)				⑬ (1/27)	【到達目標】 【ホームケアアドバイス】 学んだ知識を活用し、記入する。(フェイシャル、ボディ) ★小テスト(5点)			
⑥ (11/4)	【到達目標】 【アレルギー、アトピー、性格、トリートメントの経験】 上記が及ぼす影響について学ぶ。(フェイシャル・ボディ) ★小テスト(5点)				⑭ (2/3)	【到達目標】 【模擬定期試験】 コンサルテーションシートを完成させる。 ★小テスト(5点)			
⑦ (11/18)	【到達目標】 【肌の悩み、使用化粧品のタイプ】 肌トラブルについて学ぶ。(フェイシャル) ★小テスト(5点)				⑮ (2/10)	【定期試験】50 ★定期試験 コンサルテーションシートを完成させる。 (フェイシャル 25点、ボディ 25点)			
⑧ (11/25)	【到達目標】 【身体の悩み、顧客要望】 身体のトラブルについて学ぶ。(ボディ) ★小テスト(5点)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	ジェルネイル I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティネイル専攻	学年	1年生		
講師名	加藤 梨愛	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会認定講師。千歳市内のネイルサロンにて勤務。 サロンワークの他、スタッフの技術指導をしています。 国内外のコンテストにて入賞経験有り						
【授業を通じての到達目標】									
ジェルネイルの基礎知識、技術を身に付ける ジェルネイル検定初級合格レベルになる									
【学習内容】									
ジェルネイルの基礎知識、技術を身に付ける ジェルネイル検定初級合格レベルになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ジェルネイル教材一式、筆記用具、ビニール袋、 キッチンペーパー、コットン、アルミホイル					ジェルネイル検定前の自主練習、筆記演習				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/30)	【到達目標】 オリエンテーション ジェルネイルの用具、溶剤の名称や使用方法について理解する プレパレーション～ジェルカラーリングの手順を学ぶ 小テスト5点(用具溶剤の名称について)				⑨ (12/9)	【到達目標】 ジェルネイル検定初級の手順・時間配分を理解し、 ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックの技術を向上させる 筆記試験の出題範囲を理解する 小テスト5点(筆記試験)			
② (10/7)	【到達目標】 ジェルカラーリング、ピーコックの練習 ピーコックの基本テクニック～応用テクニックを習得する 小テスト5点(カラーリング5本+ピーコック1本)				⑩ (12/16)	【到達目標】 ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックの練習 苦手部分を把握し、克服する			
③ (10/14)	【到達目標】 ジェルグラデーション、ラメグラデーションの練習 グラデーションの手順を理解する				⑪ (12/23)	【到達目標】 ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックの練習 時間配分を考え、タイム内に収めることを意識する 筆記試験の模擬問題を解き、苦手部分を把握し、克服する 小テスト10点(筆記試験)			
④ (10/21)	【到達目標】 ジェルグラデーション、フラワーアートの練習 色ムラがなく、深さの揃ったグラデーションができるようになる ジェルの特徴を活かしたフラワーアートを習得する 小テスト5点(ジェルグラデーション5本+アート1本)				⑫ (1/20)	【到達目標】 ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックの練習(タイムトライアル) 筆記試験模擬問題を解き、合格レベルになる			
⑤ (10/28)	【到達目標】 フレンチカラーリング、さまざまな種類のフレンチの練習 色ムラがなく、左右対称でバランスの取れたフレンチができるようになる 小テスト5点(フレンチ5本)				⑬ (1/27)	【到達目標】 ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、ピーコックの練習(タイムトライアル) 小テスト10点(模擬試験・実技)			
⑥ (11/4)	【到達目標】 ジェルカラーリング、天然石風やタイダイなどのニュアンスアートの練習 ジェルのぼかし技術を習得する 小テスト5点(アート3種類)				⑭ (2/3)	【到達目標】 検定に向けて最終チェックをする テーブルセッティング、工程や注意事項などを要項を見ながら確認する 実技、筆記ともに時間内に完成できているか確認する			
⑦ (11/18)	【到達目標】 シェルや押し花などの埋め込みアート、ストーンアートの練習 バランスよくデザインし、パーツの飛び出しがないよう埋め込みができるようになる				⑮ (2/10)	【定期試験】50 好きなアート1種類、ストーンアート1種類を組み合わせ 10本1セットで時間内に施術する			
⑧ (11/25)	【到達目標】 自分の片手にジェルカラーリング、ピーコック、ジェルオフの練習 ハンドやチップではなく人の手で正しい手順で施術ができるようになる				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】 忘れ物、遅刻、欠席をしない 授業開始までにテーブルセッティングを済ませておく					●小テスト50点/定期試験50点				
					●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	ネイル検定 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティネイル専攻	学年	1年生		
講師名	大窪史子	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会本部認定講師 2011年ネイルアトリエmipccipをオープン、サロンワーク・ネイル技術指導のほか、コンテスト審査、検定審査、セミナー講師、ネイルエキスポやビューティワールドジャパンなどのネイルブースでの技術デモを行うなど、活動の幅を広げている						
【授業を通じての到達目標】									
サロンワークで通用するレベルのネイルケア・カラーリングができるようになる。									
【学習内容】									
ネイリスト技能検定2級合格レベルの技能と知識を身につける。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ネイル教材一式、筆記用具、JNAテクニカルシステムベーシック、ノート					検定試験に向けた自主練習・筆記演習				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/30)	【到達目標】 2級セッティング、道具の使い方と実技内容を理解する。 チップ&ラップの仕上がりフォルムと装着手順を学び、チップ装着～アプリケーションができるようになる。				⑨ (12/9)	【到達目標】 検定アートのデザインを決定する。 2級検定実技全工程を、目標の時間におさめて仕上げるができるようになる。			
② (10/7)	【到達目標】 ウォッシュアップファイルの持ちかた・扱いかたと手順を学び、チップ&ラップを完成させることができるようになる。				⑩ (12/16)	【到達目標】 2級検定実技全工程を、規定の時間におさめて仕上げるができるようになる。			
③ (10/14)	【到達目標】 安定したアプリケーションとファイリングで、スムーズにチップ&ラップを装着することができるようになる。				⑪ (12/23)	【到達目標】 2級検定実技全工程を、完成度の高い仕上りにすることができるようになる。			
④ (10/21)	【到達目標】 カラーリングテクニックのバリエーションを学び、支え手を使いながら施術できるようになる。				⑫ (1/20)	【到達目標】 全ての実技工程を安定した施術で時間内に仕上げるができるようになる。			
⑤ (10/28)	【到達目標】 チップ&ラップ、カラーリング、共に2級合格レベルの施術ができるようになる。				⑬ (1/27)	【到達目標】 クリアベースのフレンチカラーリングができるようになる。			
⑥ (11/4)	【到達目標】 ネイルケアへの理解を深め、2級合格レベルの施術ができるようになる。				⑭ (2/3)	【到達目標】 ナチュラルスキンカラーベースのフレンチカラーリングができるようになる。			
⑦ (11/18)	【到達目標】 規定の時間内に安定した施術でネイルケアを仕上げるができるようになる。				⑮ (2/10)	【定期試験】50 フレンチが含まれたアートデザインを考え、ネイルケア&カラーリングアートを施す。			
⑧ (11/25)	【到達目標】 目標時間内にチップ&ラップ、カラーリングを仕上げるができるようになる。				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業開始までにテーブルセッティングを済ませておく。 施術の妨げとならないよう、顔にかかる髪はまとめる、とめる等、ヘアスタイルに留意する。					●小テスト50点/定期試験50点				
					●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	ビューティカウンセリング	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティメイク専攻	学年	1年生		
講師名	浅沼 和恵	講師 プロフィール	国産化粧品ブランドと外資系商品ブランドでBAとして経験を積み、札幌ベルエポック開校時よりBAに直結した授業を担当。現在も現役BAとして活動している。						

【授業を通じての到達目標】

お客様のご要望やお悩みに合わせたコスメを魅力的に紹介するために必要なカウンセリング力を習得する。

【学習内容】

接客ロープレイにつながるカウンセリング話を学ぶ。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/30)	【到達目標】 カウンセリングにおいて「聴くことの」重要性を理解する。	⑨ (12/9)	【到達目標】 カウンセリングからお客様のご要望に合った最適な指名化粧品を紹介できる。②
② (10/7)	【到達目標】 指名化粧品からお客様のご要望を伺う。(クレンジング) 指名化粧品の種類別特徴を簡潔に伝える。	⑩ (12/16)	【到達目標】 指名化粧品からお客様のお悩み・ご要望を伺う。(リップ) 色による印象を簡潔に伝える。 お客様と一緒に色選びができる。
③ (10/14)	【到達目標】 現在自身が使用しているクレンジングを魅力的に紹介できる。	⑪ (12/23)	【到達目標】 指名化粧品からお客様のお悩み・ご要望を伺う。(リップ) 色による印象を簡潔に伝える。 お客様の印象に合った色のリップを紹介できる。
④ (10/21)	【到達目標】 現在のお肌の悩みを伺い最適な指名化粧品を選ぶ。(クレンジング) お客様のお悩み・ご要望に合った商品紹介話法を考える。なぜお客様に最適なのか説明できる。	⑫ (1/20)	【到達目標】 指名化粧品からお客様のお悩み・ご要望を伺う。(美容液) 指名化粧品の種類別特徴を簡潔に伝える。
⑤ (10/28)	【到達目標】 カウンセリングからお客様のご要望に合った最適な指名化粧品を紹介できる。①	⑬ (1/27)	【到達目標】 現在のお肌の悩み・ご要望を伺い最適な指名化粧品を選ぶ。(美容液) お客様のお悩み・ご要望に合った商品紹介話法を考える。
⑥ (11/4)	【到達目標】 指名化粧品からお客様のご要望を伺う。(ファンデーション) 指名化粧品の種類別特徴を簡潔に伝える。	⑭ (2/3)	【到達目標】 カウンセリングからお客様のお悩み・ご要望に合った最適な指名化粧品を紹介できる。③
⑦ (11/18)	【到達目標】 現在自身が使用しているファンデーションを魅力的に紹介できる。	⑮ (2/10)	【定期試験】50 カウンセリングからお客様のお悩み・ご要望に合った最適な美容液を魅力的に紹介できる。
⑧ (11/25)	【到達目標】 現在のお肌の悩みを伺い最適な指名化粧品を選ぶ。(ファンデーション) お客様のお悩み・ご要望に合った商品紹介話法を考える。 なぜお客様に最適なのか説明できる。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】 姿勢・所作・言葉遣いを常に意識する。忘れ物の管理不十分者は小テストから減点する。			

講義シラバス

科目名	ネイルアート I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティネイル専攻	学年	1年生		
講師名	森 結花	講師 プロフィール	2004年～2008年まで数店舗のネイルサロンでネイリスト、店長として勤務し専門学校などで講師を務める。 2008年～現在nailsalon“LierreNail”をオープンし経営。 サロンワーク、イベントでのネイルブース出店や、プロ向けのトレンドアートセミナー、スクールや専門学校での講師活動をし ベルエポックではジェルネイルや3Dアート、コンテストアートなどのアート系の授業を担当しています。						
【授業を通じての到達目標】									
デザイン力、アート力を磨き、トレンドを意識した様々なデザインのネイルアートができるようになる									
【学習内容】									
ペイントアートやジェルアート、エンボスアートや3Dアートなどの基礎テクニックを総合的に学び、サロンやSNSで人気のアートを作成する									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
アート教材一式、チップ、チップスタンド、ノート、筆記用具、色鉛筆、iPad									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/21)	【到達目標】 3Dアイテムの使い方を理解し、ミクスチュアを正しく操作することができるようになる (簡単なキャラクターやハートのエンボスアートを作ることができるようになる)				⑨ (12/7)	【到達目標】 流行のSNS映えするモチーフを作成し可変く撮影できるようになる 小テスト5点(パフェ、ファストフードネイルなどを作成し可変く撮影する)			
② (9/28)	【到達目標】 花びらと葉をバランス良く作り、エンボスと3Dのフラワーアートを作成できるようになる 小テスト5点(エンボスと3Dのミックスメディアアートを作成)				⑩ (12/14)	【到達目標】 トレンドのジェルネイルアートを作成することができるようになる 小テスト5点(ニットネイルなどの冬のトレンドアートをチップに作成)			
③ (10/5)	【到達目標】 リボンやローズのエンボスアートをバランスよく作成することができるようになる 小テスト5点(リボンとローズのデザインチップを作成)				⑪ (12/21)	【到達目標】 トレンドのジェルネイルアートを自分でアレンジし作成することができるようになる 小テスト5点(アニマル柄などの冬のトレンドアートをチップに作成)			
④ (10/12)	【到達目標】 SNS映えする様々な種類のスイーツパーツを作成することができるようになる 小テスト5点(インスタ映えスイーツネイルを作成し可変く撮影する)				⑫ (1/18)	【到達目標】 テーマに合わせたデザイン画を描くことができるようになる			
⑤ (10/19)	【到達目標】 パーツを組み立て立体感のあるリボンを作成することができるようになる 小テスト5点(リボンパーツを作成)				⑬ (1/25)	【到達目標】 デザイン画をもとにアートパーツを作ることができるようになる			
⑥ (10/26)	【到達目標】 チップにイラストや3Dアートを組み合わせてハロウィンネイルを可変く作成できるようになる 小テスト5点(5枚1セットのアートチップを作成)				⑭ (2/1)	【到達目標】 デザイン画をもとにベースアートを作成することができるようになる			
⑦ (11/2)	【到達目標】 様々なキャラクターの3Dアートを作成することができるようになる 小テスト5点(インスタ映えキャラクターネイルを作成し可変く撮影する)				⑮ (2/8)	【定期試験】50 テーマに合わせたアートチップを完成させ、プレゼンテーションをする (今まで作成したネイルパーツを組み合わせてアートチップを完成させる)			
⑧ (11/16)	【到達目標】 コンテストで映えるような立体感のある3Dローズとバタフライを作成できるようになる 小テスト5点(ローズとバタフライを組み合わせたデザインチップを作成)				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●小テスト50点/定期試験50点				
					●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。									
・忘れ物をしない ・授業前までに道具の準備、テーブルセッティングを済ませておく									

講義シラバス

科目名	カウンセリングメイク I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティメイク専攻	学年	1年生		
講師名	若杉 晴香	講師 プロフィール	札幌ベルエポックトータルビューティ科7期卒業。MACにてBA経験を積み、化粧品の販売接客、メイクアップの経験を積む。退職後フリーランスでヘアメイクに転身し、プライダルを中心としたヘアメイクの活動をしている。化粧品検定1級、コスメコンシェルジュの資格を保有し、多くの化粧品の知識を持つ。						

【授業を通じての到達目標】

メイクの基礎知識とタッチアップ方法の習得。接客メイクでお悩みやご要望に合わせたコスメ選ぴとメイクのご提案ができるようになる。

【学習内容】

様々なブランドコスメを使用しながらご要望やお悩みに合わせたコスメ選ぴとメイク技術を学ぶ。魅力的なコスメ紹介方法を学ぶ。また、実際に化粧品カウンターへ行き、コスメ購入体験を通して接客、販売、という仕事を知る。

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、個人持ち教材、筆記用具、iPad

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/21)	オリエンテーション。この授業の目的と到達目標の確認。新教材コスメの研究。クレンジング～スキンケアを相モデルでできるようにする。	⑨ (12/7)	ハイライト、シェーディングの種類と効果について学ぶ。ゴールドンプロポーションを知り、顔型バランスに合わせたメイクができる。(フルメイク練習)
② (9/28)	【到達目標】 クレンジング～スキンケア～ベースメイクまでの流れを相モデルでできるようにする。タッチアップの際のお声かけ、注意点を意識し、安心で安全なタッチアップができるようになる。	⑩ (12/14)	【到達目標】 コスメ購入体験。実際に化粧品カウンターへ行き、BAの接客を体験する。カラー製品を購入する。コスメ購入体験後のレポート作成。
③ (10/5)	【到達目標】 スキンケア～ベースメイク復習。コンシーラー選ぴとトラブルカバー方法を学び、肌悩みに合わせたカバーリングができるようになる。	⑪ (12/21)	【到達目標】 購入品の使い方研究。魅力的なコスメ紹介ができるようになる。また、購入したコスメを使用したメイクルックを考えフルメイクをする。
④ (10/12)	【到達目標】 コスメ購入体験。実際に化粧品カウンターへ行き、BAの接客を体験する。ベースメイク製品を購入する。コスメ購入体験後のレポート作成。	⑫ (1/18)	【到達目標】 メイクでイメージを作ることができるようになる。モデルの印象に合わせたメイク提案とフルメイクでのタッチアップができるようになる。
⑤ (10/19)	【到達目標】 ①購入製品を使用してベースメイク。②アイシャドウのグラデーションテクニックを習得する。横グラデーション、アイライナー、ビューラー、マスカラのタッチアップができるようになる。(キュートな印象)イメージに合わせた眉、チークデザイン。	⑬ (1/25)	【到達目標】 メイクでイメージを作ることができるようになる。モデルの印象に合わせたメイク提案とフルメイクでのタッチアップができるようになる。
⑥ (10/26)	【到達目標】 ①購入製品を使用してベースメイク。②アイシャドウのグラデーションテクニックを習得する。縦グラデーション、アイライナー、ビューラー、マスカラのタッチアップができるようになる。(クールな印象)イメージに合わせた眉、チークデザイン。	⑭ (2/1)	【到達目標】 モデルの印象に合わせたメイクをご提案し、フルメイクでのタッチアップができるようになる。(イメージアップメイク)
⑦ (11/2)	【到達目標】 眉による印象の違いを知る。基本的な眉の左右対称の書き方を相モデルでできるようにする。モデルの印象に合わせたアイメイクができるようになる。	⑮ (2/8)	【定期試験】50 モデルの印象に合わせたイメージアップメイク。お声かけ、メイクのご提案をしながら相モデルでのフルメイクを時間内に仕上げられる。
⑧ (11/16)	【到達目標】 リップによる印象の違いを学ぶ。メイクイメージや肌色に合わせたリップ選ぴができるようになる。メイクのトータルバランスを考え、メイクのご提案ができるようになる。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

美容業はお客様のお手本となり常に求められる職業であることから、授業中の姿勢や笑顔、立ち居振る舞い、言葉遣いを心掛ける。忘れ物は小テストよりマイナスとする。また、相モデル練習の際に迷惑、危険を及ぼす可能性のあるスカルプネイルやまつエクはご遠慮ください。コロナウイルス感染防止対策において衛生管理の徹底をすること。

講義シラバス

科目名	ビューティフェイシャル I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ビューティエステ専攻	学年	1年生		
講師名	藤村 麗	講師 プロフィール	札幌ヘルエホック美容専門学校の卒業生。CIDESCOインターナショナルエステティシャン。エステティックの実務を10年。フェイシャルトリートメント/ボディトリートメント/各トリートメントメニューの作成/脱毛/カウンセラーを行ってまいりました。実際の現場で通用するスキルを皆さんに身につけてもらえるように努めます。						
【授業を通じての到達目標】									
フェイシャルエステの基本技術を身につけ、フェイシャルトリートメントが出来るようになる。									
【学習内容】									
フェイシャルエステの基本手技、実技授業(主にマッサージなどフェイシャルエステの一連の流れ)									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
プリント、エステ教材一式(教科書含む)									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/21)	【到達目標】 オリエンテーション ・シラバス・スケジュールの確認、今後の準備をしてスムーズに授業が出来るようになる。				⑨ (12/7)	【到達目標】 打法の復習、振動法の目的効果を理解して正しい手順で実技(軽擦法・強擦法・揉擦法・打法・振動法)が出来るようになる。(小テスト6)			
② (9/28)	【到達目標】 クレンジングの目的を理解し、手順・成分を覚え、相モデルで実技(クレンジング)が出来るようになる。				⑩ (12/14)	【到達目標】 振動法の復習、圧迫法の目的効果を理解して正しい手順で実技(軽擦法・強擦法・揉擦法・打法・振動法・圧迫法)が出来るようになる。 【小テスト7】			
③ (10/5)	【到達目標】 肌タイプに合った化粧品(クレンジング料)・正しい手順でクレンジングが出来るようになる。【小テスト1】				⑪ (12/21)	【到達目標】 マッサージ6手技の総復習、パックの目的効果、成分を理解して正しい手順で実技(マッサージ6手技・パック)が出来るようになる。 【小テスト8】			
④ (10/12)	【到達目標】 マッサージの目的効果、禁忌事項を覚える。【小テスト2】 ・マニュアルを見ずにクレンジング実技が出来るようになる。				⑫ (1/18)	【到達目標】 マッサージ6手技の総復習、苦手な手技の克服をして、パックを肌に合わせて使えるようになる。 【小テスト9】			
⑤ (10/19)	【到達目標】 軽擦法の目的効果を理解し、正しい手順でマッサージ(軽擦法)が出来るようになる。				⑬ (1/25)	【到達目標】 クレンジング、マッサージ6手技、パックまで通して行い、各自苦手箇所を見つけ克服する。 【小テスト10】			
⑥ (10/26)	【到達目標】 軽擦法の復習、強擦法の目的効果を理解して正しい手順で実技(軽擦法・強擦法)が出来るようになる。 【小テスト3】				⑭ (2/1)	【到達目標】 定期試験に向けた総復習 ・クレンジング、マッサージ6手技、パックまで通して行い、各自苦手箇所の克服をし、定期試験に備える。			
⑦ (11/2)	【到達目標】 強擦法の復習、揉擦法の目的効果を理解して正しい手順で実技(軽擦法・強擦法・揉擦法)が出来るようになる。 【小テスト4】				⑮ (2/8)	【定期試験】50 ・筆記 20点 各小テストから出題。 ・実技 30点 クレンジング、マッサージ6手技、パックを通して行う。			
⑧ (11/16)	【到達目標】 揉擦法の復習、打法の目的効果を理解して正しい手順で実技(軽擦法・強擦法・揉擦法・打法)が出来るようになる。【小テスト5】				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	マネーエチュード	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	大野真奈	講師 プロフィール	20歳の時にサービス接客検定準1級を取得し、実技で協会優秀賞を受賞。その後、取得をした1級でも協会優秀賞を受賞しております。接客業を3年経験した後、司会に転職。現在は、イベント、式典、結婚式などで司会をする他、ラジオパーソナリティーとしても活動中。札幌ベルエポックでは7年前からビジネスマナーの授業を担当。						

【授業を通じての到達目標】

これからどのように生きていきたいかを考え、そのためにはどのくらいお金が必要なのかを理解する。また、社会人に必要なコミュニケーションスキルを身に

【学習内容】

お金の基礎を知り、ライフプラン・マナープランを考える。

【使用教科書・教材・参考図書】

お金の超基本(朝日新聞出版)

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/24)	【到達目標】 自分史を作成し、これまでの自分を見つめ直すことができるようになる。	⑨ (11/26)	【到達目標】 お金を貯める重要性を理解できるようになる。
② (10/1)	【到達目標】 ライフプランを立て、自分が歩んでいきたい人生を考えることができるようになる。	⑩ (12/10)	【到達目標】 メリハリのあるお金の使い方が分かるようになる。
③ (10/8)	【到達目標】 お金の6つの機能を知り、基礎知識を身につけることができるようになる。	⑪ (12/17)	【到達目標】 パートナーを得るため・得た時に必要なお金を理解できるようになる。
④ (10/15)	【到達目標】 レシートワークを通して、今の自分の生活を見つめ直すことができるようになる。(一ヶ月分のレシートを持参すること)	⑫ (1/21)	【到達目標】 生きていく上で必要な社会保障制度、年金の基礎が分かるようになる。
⑤ (10/22)	【到達目標】 生涯賃金を学び、これから自分がいくら稼ぐことができるのか分かるようになる。	⑬ (1/28)	【到達目標】 家計簿をつけることにより、固定費、変動費が理解できるようになる。(これまでのレシートを持参すること)
⑥ (10/29)	【到達目標】 働き方によって変わるお金のもらい方や、正社員について理解できるようになる。	⑭ (2/4)	【到達目標】 これまでの授業を振り返り、お金の基礎が理解できるようになる。
⑦ (11/5)	【到達目標】 給与明細の見方、退職時に必要な手続きが分かるようになる。	⑮ (2/11)	【定期試験】50 これまでの授業範囲から出題。お金の基礎が理解できるようになる。
⑧ (11/19)	【到達目標】 税金の基礎知識が理解できるようになる。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

身だしなみ、姿勢、振る舞いを意識する。忘れ物をした際には小テストより減点。欠席をした際には次回授業時にプリントをお渡ししますので、クラスの方から必ず見せてもらうこと。